

2024(令和 6)年度 3 月補正予算の概要

ページ

I . 2024(令和 6)年度 3 月補正予算の内容 ————— 1

II . 2024(令和 6)年度 3 月補正予算書の概要 ————— 4

2024（令和6）年度3月補正予算の概要

2024（令和6）年度予算は、2024年12月5日開催の評議員会・理事会で補正し、予算の執行を行ってきましたが、学生生徒等納付金収入の納入者数確定に基づく収入の増加、教育設備引当特定資産の積立、施設整備引当特定資産の積立、村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産の取崩及び繰入、退職金支出等の増加並びに休止資産に係る経費が管理経費となることに伴う減価償却額の教育研究経費から管理経費への変更に係る補正予算を編成します。

I. 2024（令和6）年度3月補正予算の内容

1. 学生生徒等納付金収入について納入者の確定に係る補正

学生生徒等納付金収入について納入者数が確定したこと等に伴う補正

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

科目	補正額	備考
学生生徒等納付金収入	3億3,014万円	授業料収入 2億4,096万円
		入学金収入 323万円
		実験実習料収入 1,118万円
		施設設備資金収入 7,476万円

2. 教育設備引当特定資産への積立に係る補正

計画的に教育用設備の更新を行うために、教育設備引当特定資産の積立を行うことに伴う補正

【資金収支補正予算書】

資金支出の部

科目	補正額	備考
教育研究経費支出	△742万円	消耗品費支出（特定資産の積立の為、工学部・建築学部經常予算より振替）
資産運用支出	742万円	教育設備引当特定資産繰入支出

注）万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

3. 施設整備引当特定資産への積立に係る補正

2024年9月12日開催の第26回理事会において承認された陸上競技部駅伝チーム合宿所建設計画の推進に向けて、施設整備引当特定資産の積立を行うことに伴う補正

【資金収支補正予算書】

資金支出の部

科目	補正額	備考
資産運用支出	8 億円	施設整備引当特定資産繰入支出

4. 村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産の取崩及び繰入に係る補正

村橋・フロンティア奨学資金規程に基づき、村橋・フロンティア奨学金を給付するため、村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産から取崩を行うこと及び村橋・フロンティア奨学寄付金受入額の繰入を行うことに伴う補正

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

科目	補正額	備考
その他の収入	520 万円	村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産取崩収入

資金支出の部

科目	補正額	備考
資産運用支出	310 万円	村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産繰入支出

注) 万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

5. 退職金の増加に係る補正

退職金等予算は、定年による退職予定等の 42 名（教員 36 名、職員 5 名、役員 1 名）で見積もっていたが、依願退職や任期変更等により対象者が 46 名（教員 32 名、職員 12 名、役員 2 名）に変更となったことに伴う補正

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

科目	補正額	備考
雑収入	1 億 5, 191 万円	退職金財団交付金収入 既定予算において退職金財団交付金収入は 3 億 3, 967 万円で見積もっていたが、補正後予算額は 4 億 9, 157 万円となる。
資金収入調整勘定	△1 億 732 万円	期末未収入金 既定予算において退職金財団交付金収入のうち、3 月末までに入金にならない額は△3 億 3, 966 万円で見積もっていたが、補正後予算額は△4 億 4, 698 万円となる。

資金支出の部

科目	補正額	備考
人件費支出	2 億 1, 943 万円	退職金支出

【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動収入の部

科目	補正額	備考
雑収入	1 億 5, 191 万円	退職金財団交付金収入

教育活動収支 事業活動支出の部

科目	補正額	備考
人件費	2 億 7, 943 万円	退職給与引当金繰入額 2 億 1, 695 万円
		退職金 6, 248 万円

注) 万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

6. 休止資産に係る経費が管理経費となることに伴う減価償却額の教育研究経費から管理経費への変更に係る補正

休止資産となった湘南ひらつかキャンパス及び富士見高原研修所に係る経費が管理経費となることにより、当初予算では教育研究経費として計上していた減価償却額を管理経費に変更したことに伴う補正

【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動支出の部

科目	補正額	備考
教育研究経費	△2 億 9,414 万円	減価償却額
管理経費	2 億 9,414 万円	減価償却額

注) 万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

Ⅱ. 2024(令和6)年度3月補正予算書の概要

1-1. 資金収支補正予算書

【資金収入の部】

科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
学生生徒等納付金収入	224億9,642万円	3億3,014万円	228億2,656万円
手数料収入	10億2,571万円	0円	10億2,571万円
寄付金収入	1億8,630万円	0円	1億8,630万円
補助金収入	34億9,927万円	0円	34億9,927万円
内訳) 国庫補助金収入	31億4,928万円	0円	31億4,928万円
地方公共団体補助金収入	3億4,959万円	0円	3億4,959万円
若手・女性研究者奨励金収入	40万円	0円	40万円
資産売却収入	0円	0円	0円
付随事業・収益事業収入	5億3,314万円	0円	5億3,314万円
受取利息・配当金収入	1億13万円	0円	1億13万円
雑収入	5億8,419万円	1億5,191万円	7億3,609万円
借入金等収入	0円	0円	0円
前受金収入	49億1,438万円	0円	49億1,438万円
その他の収入	73億6,288万円	520万円	73億6,808万円
内訳) 第2号基本金引当特定資産取崩収入	3億円	0円	3億円
第3号基本金引当特定資産取崩収入	20億円	0円	20億円
減価償却引当特定資産取崩収入	15億円	0円	15億円
借入金返済引当特定資産取崩収入	7億2,000万円	0円	7億2,000万円
将来構想推進引当特定資産取崩収入	23億円	0円	23億円
教育設備引当特定資産取崩収入	1,598万円	0円	1,598万円
村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産取崩収入	0円	520万円	520万円
前期末未収入金収入	5億1,546万円	0円	5億1,546万円
貸付金回収収入	144万円	0円	144万円
預り金受入収入	1,000万円	0円	1,000万円
資金収入調整勘定	△55億820万円	△1億732万円	△56億1,552万円
内訳) 期末未収入金	△4億3,322万円	△1億732万円	△5億4,053万円
前期末前受金	△50億7,499万円	0円	△50億7,499万円
資金収入合計	351億9,422万円	3億7,993万円	355億7,414万円
前年度繰越支払資金	175億5,312万円	0円	175億5,312万円
収入の部合計	527億4,734万円	3億7,993万円	531億2,726万円

【資金支出の部】

科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
人件費支出	139億4,382万円	2億1,943万円	141億6,325万円
教育研究経費支出	89億1,773万円	△742万円	89億1,031万円
管理経費支出	20億3,590万円	0円	20億3,590万円
借入金等利息支出	3,320万円	0円	3,320万円
借入金等返済支出	6億8,888万円	0円	6億8,888万円
施設関係支出	22億855万円	0円	22億855万円
設備関係支出	5億9,069万円	0円	5億9,069万円
資産運用支出	58億4,500万円	8億1,051万円	66億5,551万円
内訳) 第2号基本金引当特定資産繰入支出	3億円	0円	3億円
第3号基本金引当特定資産繰入支出	25億円	0円	25億円
施設整備引当特定資産繰入支出	0円	8億円	8億円
減価償却引当特定資産繰入支出	5億円	0円	5億円
借入金返済引当特定資産繰入支出	7億1,000万円	0円	7億1,000万円
将来構想推進引当特定資産繰入支出	18億円	0円	18億円
教育設備引当特定資産繰入支出	3,500万円	742万円	4,242万円
村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産繰入支出	0円	310万円	310万円
その他の支出	7億1,712万円	0円	7億1,712万円
〔予備費〕	1億円	0円	1億円
資金支出調整勘定	△7億4,881万円	0円	△7億4,881万円
資金支出合計	343億3,208万円	10億2,252万円	353億5,460万円
翌年度繰越支払資金	184億1,526万円	△6億4,260万円	177億7,267万円
支出の部合計	527億4,734万円	3億7,993万円	531億2,726万円
支払資金の増減額	8億6,214万円	△6億4,260万円	2億1,954万円

注) 万円未満の端数については四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

【資金収入の部】

○ 学生生徒等納付金収入

3 億 3,014 万円を補正（増額）し、補正後予算額は 228 億 2,656 万円となります。
納入者数の確定に対する補正です。

○ 雑収入

1 億 5,191 万円を補正（増額）し、補正後予算額は 7 億 3,609 万円となります。
退職金財団交付金収入が増加したことに対する補正です。

○ その他の収入

520 万円を補正（増額）し、補正後予算額は 73 億 6,808 万円となります。
村橋・フロンティア奨学金の今年度給付額と同額を村橋・フロンティア奨学資金
引当特定資産から取崩を行うことに対する補正です。

○ 資金収入調整勘定

△1 億 732 万円を補正（減額）し、補正後予算額は△56 億 1,552 万円となります。
雑収入のうち、一部が期末未収入金となることに対する補正です。

【資金支出の部】

○ 人件費支出

2 億 1,943 万円を補正（増額）し、補正後予算額は 141 億 6,325 万円となります。
退職金支出の増加に対する補正です。

○ 教育研究経費支出

△742 万円を補正（減額）し、補正後予算額は 89 億 1,031 万円となります。
教育設備引当特定資産の積立のため、工学部及び建築学部經常予算から消耗品費
支出を減額します。

○ 資産運用支出

8 億 1,051 万円を補正（増額）し、補正後予算額は 66 億 5,551 万円となります。
計画的に教育用設備の更新を行うための教育設備引当特定資産、施設設備引当特
定資産、村橋・フロンティア奨学資金引当特定資産の積立に対する補正です。

1-2. 活動区分資金収支補正予算書

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
教育活動による資金収支			
収入計 (A)	282億9,816万円	4億8,204万円	287億8,020万円
学生生徒等納付金収入	224億9,642万円	3億3,014万円	228億2,656万円
手数料収入	10億2,571万円	0円	10億2,571万円
特別寄付金収入	1億7,220万円	0円	1億7,220万円
経常費等補助金収入	34億8,651万円	0円	34億8,651万円
付随事業収入	5億3,314万円	0円	5億3,314万円
雑収入	5億8,419万円	1億5,191万円	7億3,609万円
支出計 (B)	248億9,745万円	2億1,201万円	251億946万円
人件費支出	139億4,382万円	2億1,943万円	141億6,325万円
教育研究経費支出	89億1,773万円	△742万円	89億1,031万円
管理経費支出	20億3,590万円	0円	20億3,590万円
差引 (C) = (A-B)	34億71万円	2億7,003万円	36億7,075万円
調整勘定等 (D)	△1億6,899万円	△1億732万円	△2億7,631万円
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	32億3,172万円	1億6,272万円	33億9,444万円
施設整備等活動による資金収支			
収入計 (F)	18億4,284万円	0円	18億4,284万円
施設設備補助金収入	1,276万円	0円	1,276万円
特定資産取崩収入	18億1,598万円	0円	18億1,598万円
その他収入	1,410万円	0円	1,410万円
支出計 (G)	36億3,424万円	8億742万円	44億4,165万円
施設・設備関係支出	27億9,924万円	0円	27億9,924万円
特定資産繰入支出	8億3,500万円	8億742万円	16億4,242万円
差引 (H) = (F-G)	△17億9,139万円	△8億742万円	△25億9,881万円
調整勘定等 (I)	1億1,762万円	0円	1億1,762万円
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△16億7,377万円	△8億742万円	△24億8,119万円
小計 (K) = (E+J)	15億5,794万円	△6億4,470万円	9億1,325万円
その他の活動による資金収支			
収入計 (L)	51億3,157万円	520万円	51億3,677万円
借入金等収入	0円	0円	0円
特定資産取崩収入	50億2,000万円	520万円	50億2,520万円
その他収入	1,144万円	0円	1,144万円
受取利息・配当金収入	1億13万円	0円	1億13万円
支出計 (M)	58億3,308万円	310万円	58億3,618万円
借入金等返済支出	6億8,888万円	0円	6億8,888万円
特定資産繰入支出	50億1,000万円	310万円	50億1,310万円
その他支出	1億100万円	0円	1億100万円
借入金等利息支出	3,320万円	0円	3,320万円
差引 (N) = (L-M)	△7億151万円	210万円	△6億9,940万円
調整勘定等 (O)	570万円	0円	570万円
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	△6億9,580万円	210万円	△6億9,370万円
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	8億6,214万円	△6億4,260万円	2億1,954万円
前年度繰越支払資金 (R)	175億5,312万円	0円	175億5,312万円
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	184億1,526万円	△6億4,260万円	177億7,267万円

注) 万円未満の端数については四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

(1) 教育活動

教育活動資金収入計 (A) は、学生生徒等納付金収入を 3 億 3,014 万円補正 (増額)、雑収入を 1 億 5,191 万円補正 (増額) したことにより、287 億 8,020 万円となります。教育活動資金支出計 (B) は、人件費支出を 2 億 1,943 万円補正 (増額)、教育研究経費支出を△742 万円補正 (減額) したことにより、251 億 946 万円となります。

教育活動資金収入計 (A) から教育活動資金支出計 (B) を差し引いた、差引 (C) は 36 億 7,075 万円となります。

調整勘定等 (D) は、△1 億 732 万円補正 (減額) したことにより△2 億 7,631 万円となり、教育活動資金収支差額 (E) は、33 億 9,444 万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動

施設整備等活動資金支出計 (G) は、特定資産繰入支出を 8 億 742 万円補正 (増額) したことにより 44 億 4,165 万円となります。

施設整備等活動資金収入計 (F) から、施設整備等活動資金支出計 (G) の差引 (H) は△25 億 9,881 万円となり、調整勘定等 (I) を加味した施設整備等活動資金収支差額 (J) は、△24 億 8,119 万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額 (E) と施設整備等活動資金収支差額 (J) の計 (K) は、6 億 4,470 万円減の 9 億 1,325 万円となる見込みです。

(3) その他の活動

その他の活動資金収入計 (L) は、特定資産取崩収入を 520 万円補正 (増額) したことにより、51 億 3,677 万円となります。

その他の活動資金支出計 (M) は、特定資産繰入支出を 310 万円補正 (増額) したことにより、58 億 3,618 万円となります。

その他の調整勘定等 (O) を加味したその他の活動資金収支差額 (P) は、△6 億 9,370 万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額 (Q) は、2 億 1,954 万円となる見込みで、前年度繰越支払資金 (R) を加えた翌年度繰越支払資金 (S) は、177 億 7,267 万円を見込んでいます。

2. 事業活動収支補正予算書

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	224億9,642万円	3億3,014万円	228億2,656万円
手数料	10億2,571万円	0円	10億2,571万円
寄付金	1億7,220万円	0円	1億7,220万円
経常費等補助金	34億8,651万円	0円	34億8,651万円
付随事業収入	5億3,314万円	0円	5億3,314万円
雑収入	5億8,419万円	1億5,191万円	7億3,609万円
教育活動収入計 (A)	282億9,816万円	4億8,204万円	287億8,020万円
事業活動支出の部			
人件費	138億7,175万円	2億7,943万円	141億5,118万円
教育研究経費	121億3,150万円	△3億156万円	118億2,995万円
管理経費	22億8,941万円	2億9,414万円	25億8,355万円
教育活動支出計 (B)	282億9,266万円	2億7,202万円	285億6,468万円
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	550万円	2億1,003万円	2億1,553万円
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	1億13万円	0円	1億13万円
その他の教育活動外収入	0円	0円	0円
教育活動外収入計 (D)	1億13万円	0円	1億13万円
事業活動支出の部			
借入金等利息	3,320万円	0円	3,320万円
その他の教育活動外支出	0円	0円	0円
教育活動外支出計 (E)	3,320万円	0円	3,320万円
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	6,693万円	0円	6,693万円
経常収支差額 (G) = (C+F)	7,243万円	2億1,003万円	2億8,246万円
特別収支			
事業活動収入の部			
資産売却差額	0円	0円	0円
その他の特別収入	1億609万円	0円	1億609万円
特別収入計 (H)	1億609万円	0円	1億609万円
事業活動支出の部			
資産処分差額	7,373万円	0円	7,373万円
その他の特別支出	0円	0円	0円
特別支出計 (I)	7,373万円	0円	7,373万円
特別収支差額 (J) = (H-I)	3,235万円	0円	3,235万円
〔予備費〕 (K)	1億円	0円	1億円
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	479万円	2億1,003万円	2億1,481万円
基本金組入額合計 (M)	△31億1,272万円	0円	△31億1,272万円
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△31億793万円	2億1,003万円	△28億9,791万円
前年度繰越収支差額 (O)	△324億7,039万円	0円	△324億7,039万円
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△355億7,832万円	2億1,003万円	△353億6,829万円
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	285億438万円	4億8,204万円	289億8,642万円
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	283億9,959万円	2億7,202万円	286億7,161万円
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	0.02%		0.74%

注) 万円未満の端数については四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

○補正後の収支状況

教育活動収入計（A）は学生生徒等納付金を3億3,014万円補正（増額）、雑収入を1億5,191万円補正（増額）したことにより287億8,020万円となります。教育活動支出計（B）は人件費を2億7,943万円補正（増額）、教育研究経費を△3億156万円補正（減額）、管理経費を2億9,414万円補正（増額）したことにより285億6,468万円を見込んでいます。その結果、教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は2億1,553万円となり、教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は2億8,246万円を見込んでいます。

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は2億1,481万円となり、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、0.02%から0.74%へ0.72ポイントの増となっています。

基本金組入前当年度収支差額（L）から、基本金組入額合計（M）△31億1,272万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、2億1,003万円増の△28億9,791万円となります。

以上の補正の結果、翌年度繰越収支差額（P）は、△355億7,832万円から△353億6,829万円となる見込みです。



〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL 045-481-5661 (代表)